

2025年新人看護職員 臨床実践能力育成プログラム

		4月			5月		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
		1週	2週～3週まで	4週～5週	1週～2週	3週～5週												
到達目標		1.社会人としての自覚を持ち行動することができる (身だしなみ・挨拶・丁寧な言葉遣い) 2.自己の体調管理ができる 3.報告・連絡・相談ができる			1.病棟の雰囲気慣れることができる 2.1日の業務の流れがわかる 3.基本的な療養上の生活援助が指導のもと実施できる		基本的の療養上の生活援助 が理解でき、指導のもと実施 できる 早出・遅出の業務がわかる	1.受け持ち患者の優先順 位を考えて1日の業務を 組み立てることができる 1.夜勤の業務の流れがわ かる	指導を受けながら看護手順に基づ き、基本的看護技術が実施できる 助言を受けながら看護する為に必要な情報収集ができる 夜勤の業務を助言を受けながら 実施できる	1.複数患者の受け持ちが できる 2.入院の流れがわかる 3.早出・遅出業務が一人 立ちができる	1.助言を受けながら入院の 受け入れができる	1.受け持ち看護師として、 助言を受けながら看護展 開ができる	2.急変時の看護について 理解する	1.受け持ち看護師として、 入院から退院までの一連 の流れを理解する	1.受け持ち患者の看護を 振り返り、サマリーの記入 ができる	1.助言を受けながら、自己 の学習課題を見つけ、課 題解決に向けた行動がと れる	1.看護手順に沿って、基 本的看護技術を用いた看 護ケアができる	1.1年間の看護の振り返り ができる 2.2年目に向けての自己 目標の設定ができる
	支援体制	新人研修期間			正式配属													
	勤務体制	・日勤のみ			早出・遅出勤務開始		・夜勤開始											
	夜勤						シャドー開始											
日勤						・1人受け持ち	・2～3人受け持ち	・個々に合わせて受け持ち数を増やす										
看護技術項目と修得目 安時期		療養生活環境調整 ベッドメイキング(例:臥床患者のベッドメイキング) ☐			プリセプティ会	プリセプティ会	プリセプティ会	プリセプティ会	プリセプティ会	プリセプティ会	プリセプティ会	プリセプティ会	プリセプティ会	プリセプティ会	プリセプティ会	プリセプティ会	プリセプティ会	
目標到達 (一人でできる)	食事援助	食事介助 ☐						経管栄養法 ☐		経路留置カテーテルの挿入と管理 ☐								
※自己学習は学習を活 用	排泄援助				歩行介助・移動の介助・移送(例:手術後、麻痺等で活動に制限のある患者等への実施) ☐					経路留置カテーテルの挿入と管理 ☐								
	活動・休息援助				歩行介助・移動の介助・移送(例:手術後、麻痺等で活動に制限のある患者等への実施) ☐													
	清潔・衣生活援助	部分浴・移動ケアの交換 ☐																
	呼吸・循環	呼吸交換等の衣生活支援、整容 ☐																
	創傷管理																	
	与薬							経口薬の与薬、外用薬の与薬 経腸内 与薬 ☐								皮下注射、筋肉注射、皮内注射、 静脈内注射 輸液ポンプとシリンジポンプの準備と管 理 ☐		
	救命救急処置							チームメンバーへの応援要請 ☐		意識レベルの把握 ☐								
	症状・生体機能管理	バイタルサイン(呼吸・脈拍・体温・血圧)の観察と解釈 ☐ バイタルサインデータによる判断 ☐											心電図モニター・12誘導心電図の設置、 管理 ☐					
	感染予防	スタンダードプリコーション(標準予防策)の実施 ☐ 感染経路管理に合わせた適切な対応 ☐						血糖測定 ☐ 必要な防護用具(手袋、ゴーグル、 ガウン等)の選択 ☐	無菌操作の実施 ☐	洗浄・消毒・滅菌の適切な選択 ☐							針刺し・切創、転落・暴動等による職業 感染予防対策と事故後の対応 ☐	
	安全確保							搬送防止の手順に沿った与薬 ☐ 患者誤認防止策の実施 ☐					転倒転落防止策の実施 ☐					
集合研修		1日～4日新人オリエンテーション					看護補助業務研修 看護協会研修 フィジカルアセスメント基本 (循環器 呼吸器) フィジカルアセスメント(脳神経) 看護診断	医療安全管理 経路留置カテーテル法・導尿 臨床期のケア 看護管理 心電図 フォローアップ① メンバーシップ 輸液管理 ポンプ・シリンジ 血液製剤・麻薬・劇薬	リフレッシュ研修	認知症看護② 多量課題	シミュレーション研修	フォローアップ② (静脈ルート確保・採血)	リフレッシュ研修	がん薬物療法看護	臨床判断・臨床推論	看護の振り返り及び修了式		
		薬・防災 医療倫理とチーム医療 医療安全概論・医療安全 チカラシステム メンタルヘルス 看護理念 体制(ラダー・字研) 一次救命処置 看護管理① スキンケア ムツ交換 心電図 摂食・嚥下看護看護、口腔ケア、 経管栄養法 移乗ポジショニング 看護記録 看護必要度	薬 ローテーション研修 (各病棟・中央材料室及び手術室・訪問看護)	薬物管理の基本 注射法(血糖測定・インスリン投与、皮下注 射、筋肉注射、静脈注射、静脈内投与) 吸引法・酸素療法	認知症看護① 夜勤業務 フィジカルアセスメント基本 (循環器 呼吸器) フィジカルアセスメント(脳神経) 看護診断	医療安全管理 経路留置カテーテル法・導尿 臨床期のケア 看護管理 心電図 フォローアップ① メンバーシップ 輸液管理 ポンプ・シリンジ 血液製剤・麻薬・劇薬	リフレッシュ研修①	認知症看護② 多量課題	シミュレーション研修	フォローアップ② (静脈ルート確保・採血)	リフレッシュ研修	がん薬物療法看護	臨床判断・臨床推論	看護の振り返り及び修了式				
リフレッシュ研修									リフレッシュ研修①									
技術習得度		看護技術経験チェックリストで確認					技術チェックリストで確認		技術チェックリストで確認		技術チェックリストで確認						技術チェックリストで確認	
面接		●看護部長・看護科・看護 メンタル支援(日勤は後日連絡)希望時面接可能							看護師長面談		看護師長面談			看護師長面談				
課題レポート		研修テーマ/メソッド課題チェックリスト															課題レポート(看護の振り返り発表) →	
		目標到達＝指導の下でできる			目標到達＝演習でできる			目標到達＝知識としてわかる										
		☐ 食生活支援 ☐ 排便 ☐ 看護管理 ☐ 体位ドレナージ ☐ 安楽な体位の保持 ☐ 中心静脈内注射の準備・介助・管理 ☐ 輸血の準備、輸血中と輸血後の観察 ☐ 抗がん薬・抗ウイルス薬等の用法の理解と副作用の観察			☐ 麻薬の種類・用法の理解と主作用・副作用の観察 ☐ 薬剤等の管理(毒薬・劇薬・麻薬・血液製剤を含む) ☐ 気道確保 ☐ 人工呼吸 ☐ 閉鎖式心臓マッサージ ☐ 気管挿管の準備と介助 ☐ 創傷処置 ☐ インシュリン製剤の種類・用法の理解と副作用の観察			☐ 死後のケア ☐ 人工呼吸器の管理										